

小城市公共施設等総合管理計画

個別施設計画（案）

7. 保健福祉施設

7-1 保健福祉施設

令和元年8月

【主管課】

福祉部健康増進課

社会福祉課

高齢障がい支援課

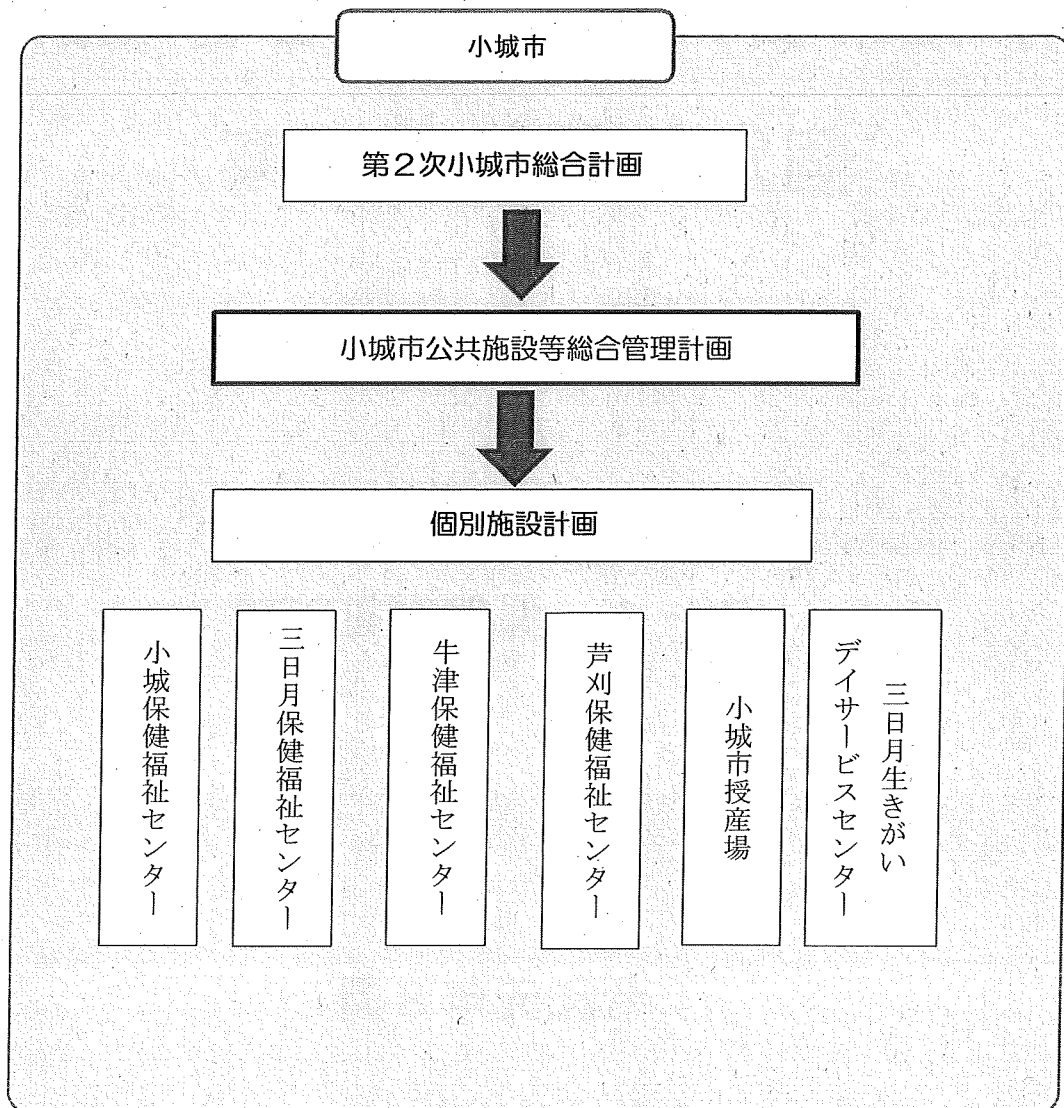
【連携課】

総務部総合戦略課

教育委員会生涯学習課

第1. 個別施設計画の目的と位置づけ

個別施設計画（以下、「本計画」という。）は、平成29年（2017）年3月に策定しました小城市公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」）の目標や方針を実現するため、施設ごとに具体的な対応方針を定めるものです。



(1) 施設の概要

市内には6施設あり、小城町に2施設、三日月町に2施設、牛津町に1施設、芦刈町に1施設あります。

地 区	施 設 名	延床面積 (㎡)	構 造	取得年度
小城町	小城市小城保健福祉センター (桜楽館)	3,251	鉄筋コンクリ ート造平屋建	2002年度
	小城市授産場	737	鉄骨造2階 建・木造平屋建	1968年度
三日月町	小城市三日月保健福祉センタ ー(ゆめりあ)	2,742	鉄筋コンクリ ート造2階建	2004年度
	三日月生きがいデイサービス センター(きらら)	287	鉄骨造平屋建	2000年度
牛津町	小城市牛津保健福祉センター (アイル)	4,196	鉄筋コンクリ ート造平屋建	2002年度
芦刈町	小城市芦刈保健福祉センター (ひまわり)	2,851	鉄筋コンクリ ート造平屋建	1996年度

(2) 施設の設置目的

市民の健康保持と市民相互の交流を図るとともに保健福祉の増進に寄与するための施設です。

第2 保健福祉施設の施設計画

総合管理計画における今後25年間の方向性は別紙施設計画によります。削減目標は、市全体保有量の5%としていますが、他施設と調整を図りながら計画を進めていきます。

第3 計画期間

本計画は、令和元年度を初年度とし、段階的に取り組む必要があることから、第1期間として当面10年間とします。(既存計画等に従い進めるものは、この限りではありません。その他、社会経済情勢やまちづくりの動向等に大きな変化が生じた場合、必要に応じて適宜見直しを実施することとします。)

第4 取組方法

(1) 個別施設計画の管理

個別施設の実施計画は、事務事業を通して遂行されるため、施設所管部署が主体的に実施します。また、PDCAサイクルに基づき、継続的に計画の見直しを行いながら推進していきます。

(2) 実施計画の内容

実施計画の検討・策定・実施にあたっては、実務的な整理や整備手法（PFI／PPP等）の検討を行うとともに、関係者、関係機関等と情報を共有し、検討・調整を行い進めていきます。

保健福祉施設個別施設計画

中分類又は施設名		保健福祉施設						
担当課名		健康増進課						
施設名	所在地	取得年度	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	最大階数	単独複合	開設日数	主な機能の考え方 (現状と課題)
小城保健福祉センター	小城町畑田750	2002	10,541	3,251	1	単独	334	<p>指定管理者に運営を委託している。小城社会福祉協議会の事務所や障害者相談支援センター、シルバークラブセンターが入っている。食堂はNPO法人の佐賀げんき会が運営している。高齢者の憩いの場の提供や子育て支援拠点事業、ファミリーサポート事業を行っている。保健事業としては、乳幼児から成人の健診や保健指導を行っている。</p> <p>施設には、事務室1、研修室1、ボランティアルーム1、小城シルバークラブセンター1、小城・多久障害者相談支援センター1、憩いの間2、創作室2、デイサービス室1、食堂・厨房1、多目的ホール、キッズルーム1、保健相談室1、診察室1、健康ルーム1、クッキングルーム1、浴室男女各1、介護浴室1がある。</p> <p>修繕及び改修は必要な都度行っているが、建物や設備の大規模な改修(機械・電気)が今後必要となる。特に、空調設備は15年以上経過して更新時期がきている。</p>
三日月保健福祉センター	三日月町長神田 2321-3	2004	3,453	2,742	2	単独	337	<p>指定管理者に運営を委託している。トレーニング室には運動機器を設置し、常時健康運動指導士等がおおり、利用者に随時指導を行って健康増進を図っている。また、保健事業として乳幼児から成人の健診や保健指導を行っている。</p> <p>施設には、1階は、事務室1、心接室1、相談室1、集団検診室2、診察室5、研修室1、保健指導室1、調理実習室1、キッズコーナー1、授乳室1があり2階は、指導員事務室1、トレーニング室1、ダンススタジオ1、更衣室男女各1、休憩室1、食堂1、浴室男女各1、癒しの空間1、リラクゼーション室1がある。</p> <p>トレーニング室の利用は、現状維持で推移している。小規模な改修は15年を経過しているが、更新の時期がきている。空調設備は15年を経過して更新が必要で更新時期がきている。</p>

保健福祉施設個別施設計画

中分類又は施設名		保健福祉施設					主な機能の考え方（現状と課題）		
施設名	担当課名	所在地	取得年度	敷地面積（㎡）	延床面積（㎡）	最大階数			
								単独複合	開設日数
牛津保健福祉センター	健康増進課	牛津町勝1221-1	2002	10,956	4,196	1	単独	337	<p>指定管理者に運営を委託している。癒しの場として天然温泉の利用を行っている。温水プールでは、健康運動指導士による市内保育園児の指導や水泳教室等を随時開催して健康増進を図っている。トレーニング室には運動機器を設置し、常時健康運動指導士等が、利用者に随時指導を行って健康増進を図っている。また、子育て支援拠点事業や保健事業として乳幼児から成人の健診や保健指導を行っている。</p> <p>施設には、事務室1、相談室1、幼児・児童ふれあい室1、休憩コーナー1、授乳室1、集団指導室2、診察室1、母子保健室1、調理実習室1、温泉浴室男女各2、プール2、更衣室男女各2、トレーニングルーム1、ラウンジ1、ボランテニアーム1、憩いの間1、多目的室3、厨房1、足湯1がある。</p> <p>温泉の利用者は多いが、近隣の民間温泉施設の開設により、利用者は減少傾向にある。</p> <p>設備等の修繕が多く、対応できるものから実施している。ただし、浴室・プールは大規模な改修が必要となってくる。空調は15年を経過して更新が必要な時期に来ている。</p>
芦刈保健福祉センター	健康増進課	芦刈町三王崎1522	1996	7,063	2,851	1	単独	334	<p>指定管理者に運営を委託している。事務所には南部地域包括支援センターが入り、業務を行っていている。また、高齢者のデイサービスが行われている。子育て支援拠点事業や保健事業として乳幼児から成人の健診や保健指導を行っている。</p> <p>施設には、事務室1、ホール1、多目的室1、ボランテニアーム1、相談室1、浴室男女各1、介護浴室2、図書室1、デイサービス室1、食堂1、厨房1、特殊浴室1、機能回復訓練室1、作業室1、調理実習室1、憩いの間1、研修室1、和室1、保健指導室1、診察室1、集団指導室1がある。</p> <p>4つの保健福祉センターのなかでは一番古く、改修が必要な箇所は多い。浴室利用は他の施設と比べて少ない状況である。特殊浴室や機能回復訓練室は市内の福祉施設が充実してきたため、現在利用されていない状況である。空調は15年以上経過して更新時期がきているため更新中である。（H29年度から6年間で更新予定）</p>

保健福祉施設個別施設計画

中分類又は施設名		保健福祉施設						主な機能の考え方（現状と課題）	
担当課名	健康増進課	所在地	取得年度	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	最大階数	単独複合		開設日数
施設名									
今後の施設配置及び規模の考え方									地域住民の保健・福祉の活動の場として、現在の指定管理制度を続けながら施設を維持していく。その上で、保健福祉センター機能の集約を検討をする。
上記の考え方に至った根拠・理由・検討過程等									現在サービスを提供している4施設はそれぞれ地域住民の健康・福祉の拠点となっているが、今後は人口減も進み、利用者数の減が考えられる。また、本来の目的を変えらることで利活用が進む施設もあると考えられる。
今後の施設の方針									現在の施設をできるだけ長く利用できるように、必要な修繕や改修、更新を行いながら維持管理を行っていく。利用状況を確認しながら、保健福祉センターとしての集約化と施設の利活用について検討し公共施設の総量縮減をしていく。

保健福祉施設個別施設計画

中分類又は施設名		保健福祉施設						主な機能の考え方（現状と課題）	
担当課名	施設名	所在地	取得年度	敷地面積（㎡）	延床面積（㎡）	最大階数	単独複合		開設日数
高齢障がい支援課	デイサービスセンターきらら	三日月町甲柳原68-1	2000	9,632	287	1	単独	208	この施設の指定管理を同一敷地内の慈恵会に委託しており、ここで生きたがデイサービス事業を委託し実施している。軽微な修繕は指定管理の中で行っているが、設計士によると建設後20年をめぐりに屋根及び外壁の塗り替えが必要になってくる。施設には、デイサービスルーム、給湯室、男女浴室、男女トイレ、和室、事務室がある。
今後の施設配置及び規模の考え方		生きがいデイサービス事業に利用しているが、事業自体を慈恵会に委託しており、施設も慈恵会の敷地に現存するので、今後この施設を市で所有していくことの妥当性を協議することが必要。							
上記の考え方に至った根拠・理由・検討過程等		現在、生きがいデイサービスを提供し地域の高齢者の健康・福祉の増進のための拠点となっているが、今後は人口減も進み、利用者数の減が考えられる。また、今後、老朽化が進み補修、改修等に多額の費用が必要になる。							
今後の施設の方針		当面は現状維持。耐用年数を迎える2034年度まで使用することを前提とし、それまでは小規模修繕で対応。							

保健福祉施設個別施設計画

中分類又は施設名		保健福祉施設						
担当課名		社会福祉課						
施設名	所在地	取得年度	敷地面積(m)	延床面積(m)	最大階数	単独複合	開設日数	主な機能の考え方(現状と課題)
小城市授産場	小城市畑田35-1	1968	3,297	737	2	単独	240	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで有限会社北島紙器へ無償貸付をしている。
今後の施設配置及び規模の考え方		令和3年3月31日まで有限会社北島紙器へ無償貸付。						
上記の考え方に至った根拠・理由・検討過程等		平成29年第4回小城市議会定例会において、小城市授産場事業の廃止と財産の無償貸付の議決を得た。						
今後の施設の方針		無償貸付期間終了後の令和3年度に廃止予定。						